子育てハガキ通信 のびのび

応援してね！心のヨチヨチ歩き

帰れない気持ちは大事。でも、帰る

屋内のちびっこ広場。楽しいけれど、帰るのが大変というお悩みも多いようです。

「さあ、帰るよ。靴履いて」「イヤ～」、「帰ってホットケーキ作ろうよ」「イヤ～」、「じゃ、お店で○○買って帰ろう」「イヤ～」。

ホットケーキも○○も大好きなのに、言うことを聞きません。親は、あれこれ予定が頭を駆けめぐって焦ったり苛立ったり。

子どもの心の中はどうでしょう。楽しい気持ちを急には止められないし、どうするかは自分で決めたいのに「親が決めて従わせようとするんだもの。○○はほしいのに、ついイヤって言っちゃう」のかもしれません。親も思春期の頃に経験した感覚かな。

まずは「楽しいからもっと遊びたいね」と子どもの気持ちを言葉にして、「そう感じているあなたは OK」ということを伝えましょう。「ママ、おなか減っちゃった。もう帰りたいな」と自分の気持ちを伝えるのもよい方法です。まだ帰りたくない気持ちは認めたうえで、帰るという行動は譲らない。どうするかは子どもが選択できるように言ってみましょう。「もう少ししたら帰るよ。最後に何をやって帰ろうか？　××にする？　△△にする？」「さあ、帰るよ。靴はどっちの足から履くの？」「お昼は何にしようか。お家でホットケーキ作るのと、○○買って帰るのと、どっちがいい？」

どっちもイヤと言われたら…それはまた次回。

心理カウンセラー 永瀬春美